武　一　中

令和６年６月21日
武蔵野市立第一中学校
学校だより R6－7号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

「フィルターバブル現象」の感想

校　長　　中嶋　建一郎

6/17 朝礼の話の感想を 89 人が書いてくれました。一部を紹介します。

○私もよくインターネットを使いますが、自分が調べた検索に関連するものがたくさんでてくるのはフィルターバブルのせいなんだなと初めて知りました。そのため私も一つの情報だけを信じてしまっていたかもしれないなと思いました。これからは一つの情報だけを信じるだけではなく、たくさんの情報を見てから判断したいと思いました。

●現象のことは知っていたし、アニメやゲームのことをたくさん調べたらアニメやゲームのことしか出てこないという経験をしたこともあるし、現象を本を調べるのに活用したこともあるけれど、現象の名前がフィルターバブルとエコーチェンバーという名前だということは知らなかった。とても勉強になりました。

○確かに Youtube などで、自分の検索したものに関連するものばかりが出てくると思いました。便利だけど、自分と似た意見ばかり目に入るというのは良くないと思いました。動画が面白かったです。

●動画を見ることで内容がわかりやすかった。また、今回の話は身近に感じたので、これからは気をつけていきたいと思う。

○調べ物をするときはフィルターバブルに気をつけて客観的に両方の意見を聞くことを心がける。（調べるときにとろけちゃう派とさけちゃう派両方を検索するなど）

●自分は Youtube の「あなたへのおすすめ」などがフィルターバブルなのかなと思いました。自分は正直便利な機能だと思いました。

○エコーチェンバーは知っていたけどフィルターバブルは知らなかった。確かに「たけのこの里派」と SNS でいれるとたけのこの里のことしか出てこないのはフィルターバブルのせいだったのだと気付いた。

※保護者の皆様へ：武蔵野市ではデジタル・シティズンシップ教育を推進しています。デジタル・シティズンシップとは、「デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し参加する能力のこと」です。学校では様々な教育活動を通して生徒にデジタル・シティズンシップを育みながら教員も学んでいます。しかし、デジタル・シティズンシップは、学校だけで身に付けられるものではありません。是非、ご家庭でも話題にしていただき共に学んでいってほしいと思っています。「家庭で学ぶデジタル・シティズンシップ」で検索すると文部科学省と総務省の動画資料を視聴できますので、参考にしてください。

●私も YouTube で嘘のアニメの情報が流れてきて、それを見たあとから同じような内容の動画ばかりが流れてきたから「本当だ」と信じてしまい家族に教えてしまった。その後、嘘ということがわかり家族も私もとても驚いた。最近は嘘だと気づかないような情報がたくさんあるから、フィルターバブルの影響で嘘だと気づけないと大変なことになるかもしれないな、と思った。また、そこから広めてしまうと更に嘘だと気づきづらい状況になるから、誰かに何かを伝えるときは、信憑性があるのかを確認してからにしたい。

○動画が面白かった。他の意見を聞くにはどうしたら良いかが気になった。

●フィルターバブルという言葉だけだとどういうことかわからなかったけれども、内容を聞いたら、どこかで聞いたことがあり、思い出した。学校ではいろいろな人と関わる機会があるため色々な考えが見つかるが、スマートフォンの中だと自分の好みのもののほうが多く表示される分考えが偏ってしまい、自分の視野が狭まってしまうと思う。色々なジャンルの本を読んだり、ネットでは自分ではあまり興味がないものや知識がないものについても自分から調べることでたくさんの発見ができると思う。

○私も、youtube の再生履歴をオンにしていたときは、自分の好きな YouTuber の関連動画ばかりでてきたことがあったので、共感できました。私も、視野が狭くなって、周りの人達の意見を全く理解できなくなるということを防ぎたいなと思いました。

●自分も X で、ある界隈に入っているが特定のポストにいいねしたり、そのアカウントをフォローすることでその界隈のポストしか出なくなるため視野が狭まるなと感じた。もちろん、自分のプライベートなところなため、自分の好きなものだけ見るのもいいと思う。フィルターバブルの良いところとしては、好きなものだけ情報が得られること、悪いところとしては、視野が狭くなりいろんな価値観や情報と比べることができなくなることだと思った。

○確かに自分と同じ考えの人とかと固まったり、違う意見を聞かなかったりする人がいるので、ネズリテに出てきたお父さんのような感じになっているのだな、と思った。自分が無意識にやっているかもしれないので注意したいと思った。

●今日の話を聞いて、学力テストで自分が知らないうちにフィルターバブル現象になっていることに気づき、驚いたのを思い出した。片方の意見に偏ってしまうと、新しい物事の見つけるきっかけを失ってしまうので気をつけて生活していきたい。また、時にはフィルターバブルを利用するのも大切だと学んだ。

○インターネット上だけでなく、人間関係のことにも今回のお話が当てはまるのかなと思いました。私は、同じような考えを持つ人だけでなく、違う考えを持つ人とも関わっていきたいと感じました。

●同じ考えを持っている人たちだけが集まって、他の意見が入ってこないのはまさに、井の中の蛙大海を知らずだなと思った。

＊ネズリテの動画は【#1 その写真、本物？】、【#2 フィルターバブルこわい】、【#3 ステマとルッキズム】、【#4 その書き込み、誰かを傷つけてない？】、【#5 ご用心！ ″災害デマ″でインプ稼ぎ】があり、YouTube で見ることができます。